

速硬化性エポキシ樹脂

アルプロン G-530S

アルプロン G-530Sは、型枠等の仮止め、グラウト施工時のシール等の用途に最適な速硬化性エポキシ樹脂です。

荷 姿



用 途

- ◆各種仮止め。
- ◆グラウト施工時のシール材。
- ◆建研式引張試験機のアタッチメントの接着剤。

性 状

項 目	主 剤	硬 化 剤	試 験 方 法
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリチオール、三級アミン	-
外 観	白色パテ状	濃灰色パテ状	-
配 合 比	主剤:硬化剤=100:100		-
比 重	1.43	1.46	JIS K 6833
可 使 時 間	1.45	(硬化物)	JIS K 7112
指 触 硬 化	10分	(20°C、100g)	温度上昇法
	25分	(20°C、500μ)	RC式乾燥時間測定

物 性

項 目	強 さ	試 験 方 法
圧 縮 強 さ	43.6 MPa	JIS K 7181
曲 げ 強 さ	13.7 MPa	JIS K 7171
引 張 強 さ	17.6 MPa	JIS K 7161
引 張 剪 断 接 着 強 さ	15.7 MPa	JIS K 6850

※養生条件20°C7日間、試験温度20±2°C

ご使用上の注意

※エポキシ樹脂は一度に多量を混合いたしますと発熱が著しくなり、可使時間が短くなりますので作業性に応じて適量を使用してください。

※溶剤は施工器具等の洗浄以外には使用しないで下さい。

※樹脂を使用するときには、火気、換気等に充分に気をつけてください。

※直接皮膚に触れないようにして下さい。もし直接皮膚に触れたときには、直ちに石鹸等によりよく洗い落してください。

※目に入った場合は流水でよく洗い、速やかに医師の診断を受けるようにして下さい。

※ご使用にあたっては、安全データシート（SDS）をお読みください。

特 長

- ★硬化速度が速く、低温時でも速く固まります。
- ★接着性に優れています。
- ★作業性に優れています。

※混合後の形状：パテ状です。

使用方法

- 1.主剤、硬化剤を定められた配合比(1:1)で計量して下さい。硬化性が速いため、作業、環境、用途に応じて適量を計量するようにして下さい。
- 2.主剤と硬化剤が均一になるまで充分に混合攪拌して下さい。混合攪拌が不十分な場合は、未硬化部分等の硬化不良部分が生じます。
- 3.混合攪拌したものは可使時間内に使用して下さい。
- 4.施工後、樹脂が硬化するまで充分に養生して下さい。
- 5.天井面や側壁等にアタッチメントを取り付ける場合、ズレが生じる場合があります。養生テープ等により硬化するまで固定して下さい。

日米レジン株式会社

本社・工場 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地 TEL(072)438-0321
関東営業課 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港32-27 TEL(043)216-3541
東京事務所 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-12-9 TEL(03)6280-4210
札幌営業所 〒063-0836 札幌市西区登美16条13丁目5-1 TEL(011)665-1666
仙台営業所 〒984-0002 宮城県仙台市若林区御町東3丁目4-8 TEL(022)287-1577
名古屋営業所 〒485-0012 愛知県小牧市小牧原新田1371
大阪営業課 〒596-0013 大阪府岸和田市臨海町15番地
中国営業所 〒710-0023 岡山県倉敷市帯高町3-3
福岡営業所 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水1丁目16-8
鹿児島営業所 〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目1-8

TEL(0568)76-5678
TEL(072)423-8363
TEL(086)428-6720
TEL(092)551-6871
TEL(099)206-9161